

平成21年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

11目 農業大学校費

農業大学校(電話:0858-45-2411)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (使用料等)	一般財源	
農大教育魅力アップ・情報発信事業 (旧ふるさと就農リフレッシュ農大発信事業)	1,533	2,272	△739	760		364	409	
トータルコスト	4,847千円 (前年度 6,839千円)							
従事する職員数	正職員:0.4人							
主な業務内容	農大教育の充実と新規就農志向者の掘り起こし							
事業内容の説明								
1事業の概要								
<p>「生産から販売までの一貫した教育」を掲げて発足した新教育体系の充実を図り「真に魅力ある農大教育」に高め、農大の魅力を県内外に広く情報発信し、農業大学校学生・研修生の確保を図るとともに、県内新規就農の促進、農村定住者の増加を図るための経費である。</p>								
2業務内容								
(単位:千円)								
区分	項目	予算額	事業内容					
農大教育の充実	「農大市」の開催	431	学生や研修生が生産した物を消費者と相対で販売する農大市を開催。「生産から流通・販売までの一貫した実践教育」を強化する。(年10回程度)					
	「オープンカレッジ(公開講座)」の開催	644	流通マーケティング分野や農産物加工分野などの著名な講師による特別講義を実施することにより、産業として自立できるビジネス感覚を養う。(年4回)					
	「実践農業者の経営と展望」講座の開設	83	学生、研修生を対象に、優秀な農家や年代の近い若い農業者の経営実態や考えを聞く機会を設け、農業現場の理解を深める教育を強化する。(年5回)					
新規就農志向者の掘り起こし	ふるさと就農体験ツアー	62	退職帰農者、社会人経験者等を対象に、就農への理解と意欲を醸成し、帰農・定住を促進するため、就農に向けた学校説明や農業体験、農家視察を実施する。(年2回)					
	退職帰農者、UIJターン就農希望者へのPR活動	313	県内・県外(東京、大阪)で開催される就農及び定住促進のための相談会に参加し、農大教育のPRを行い学生・研修生募集につなげる。					
計		1,533						